

INON

イノン モーターハウジング for LVR3

イノン製品のお買い上げ、誠に有難う御座います。

イノン モーターハウジング for LVR3 は、ソニー社のアクションカム『FDR-X3000R』(*1) / 『HDR-AS300R』(*1) に付属のライブビューリモコン『RM-LVR3』(*1) 専用のモーターハウジングです。SD マウントベース UWH1(*2) に固定することで、水中で液晶モニターを使用することが可能になります。(*3)

製品の主な特徴

- 電源ON/オフのみ操作可能なリング-(円筒)形状のシンプルな 60m 防水ハウジング。
- SD マウントベース UWH1 に本製品を固定することで、水中で液晶モニターの使用が可能になります。
- 液晶モニター用の遮光フードが付属しているので、明るい海中でも確実にモニター視認ができます。遮光フードが不要な場合は、取り外しが可能です。
- 遮光フードのツハは 360° 回転するので、状況に合わせて遮光位置を変えることができます。
- 蓋部にある取付マウントは、汎用性の高いねじ込み式の M52 マウント。本製品付属の遮光フードの他、別売りオプションの「ステップアップリング 52-67」を介して、クロスアップレンズ「UCL-165M67」/「UCL-330」を装着すれば、液晶モニターを拡大して視認することができます。(*4)

*1: カメラ、ライブビューリモコンの詳細に付きましては、ソニーマーケティング株式会社にお問い合わせ下さい。

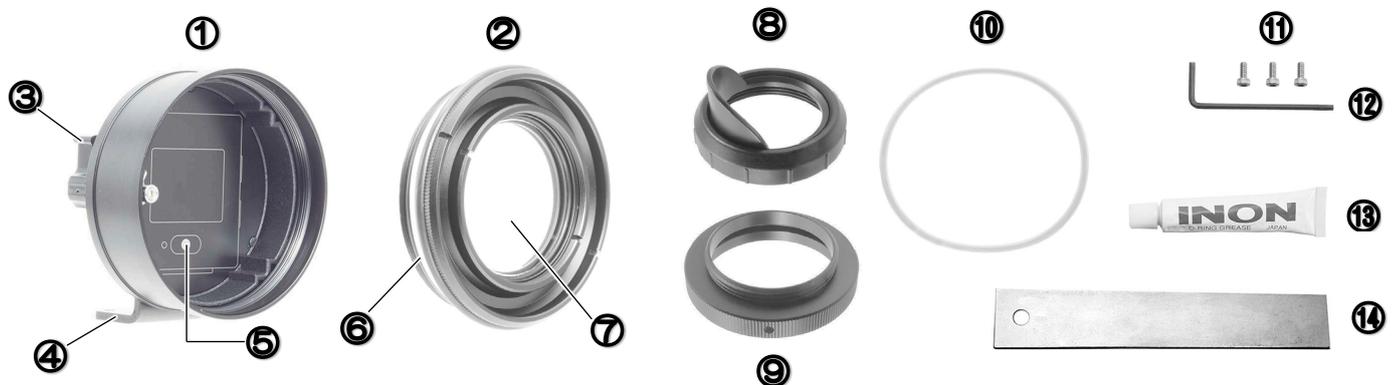
なお、弊社では日本仕様のカメラに基づいて製品の適合性検証を行っています。

*2: 本製品は『SD マウントベース UWH1』に固定することで、水中使用が可能になるハウジングです。『SD マウントベース UWH1』に固定しない状態では、カメラとライブビューリモコン間の距離が離れて通信が途絶えるため、使用できません。

*3: 電源ボタンのみ操作可能です。撮影スタート/ストップやカメラの設定変更は、カメラ側のボタンで行ってください。

*4: 「ステップアップリング 52-67」を介して「UCL-165M67」を装着することで約 15%程度、「UCL-330」では約 8%程度、モニター像が拡大されます。「UCL-165M67」より高倍率なクロスアップレンズではモニター画面四隅にケラが生じます。)

各部名称 / 付属品



1. モーターハウジング 本体
2. モーターハウジング 蓋
3. 電源スイッチレバー
4. 固定板
5. リモコン挿入位置リスト

6. 黄色 O リング
7. モーターガラス
8. 遮光フード
9. 遮光フードアダプター
10. 予備 O リング

11. M3x8 キャップネジ 3 本(内 1 本予備)
12. 六角レンチ(対辺 2.5mm)
13. イングリス
14. 取り外し工具
15. 使用説明書(本書)

対応製品 : ・ソニー『FDR-X3000R』 / 『MPK-UWH1』 + イノン「SD マウントベース UWH1」
(2017 年 3 月現在) ・ソニー『HDR-AS300R』 / 『MPK-UWH1』 + イノン「SD マウントベース UWH1」

(*本製品はライブビューリモコンキットにのみ対応しています)

カメラ/ライブビューリモコンの設定について:

- ・ リモコン側の設定を予め完了させてから、本製品にライブビューリモコンをセットして下さい。本製品にライブビューリモコンを収納すると、電源 ON/OFF 以外の操作が行えなくなります。
- ・ ライブビューリモコン側の設定「撮影中モニター自動消灯(AUTO DISP OFF)」は【OFF】に設定して下さい。【ON】にした場合、一定時間経過するとモニターが自動的に消灯します。
(次の頁につづく)

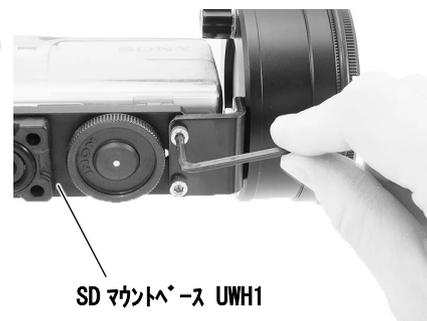
(カメラ/ライブビューレコーンの設定についてのつづき)

- 様々な水温・塩分濃度・電池の消耗状況下であっても、使用に問題が無いことを確認していますが、万が一カメラとライブビューレコーンの通信が遮断された場合は、カメラ側の「Wi-Fi Hi Power設定」を【ON】にし、ハイパワーモードの状態にしてください。(但し、ハイパワーモードではバッテリーの消費が早くなります。)
- カメラ側の Wi-Fi 設定が【ON】になっていると、常に待機状態となる為バッテリーの消費が早まります。撮影以外の時は Wi-Fi 設定を【OFF】にすることで、バッテリーの消費を抑えることができます。

ご使用方法：

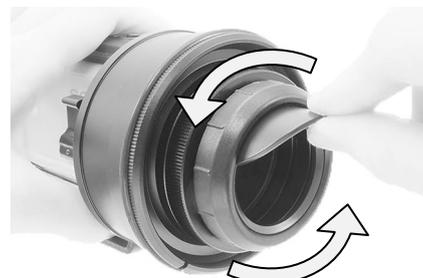
セッティング方法

- ライブビューレコーンを、モニターハウジング本体内部に印刷されたリストに重ね合わせるようにして、奥まで挿入します。間違った位置にライブビューレコーンが挿入された場合、電源 ON/OFF 操作が出来ませんのでご注意ください。
- モニターハウジング 蓋に装着された Oリング、及びモニターハウジング 本体の Oリング 接触面に、ごみ/傷等が無いことを確認し、ハウジング 本体の Oリング 接触面に、付属のインクを薄く塗布します。
- 蓋を時計方向に回して、自然な力で止まるところまで閉めます。
- モニターハウジング 本体の固定板を、SD マウントベース UWH1 の後部にある M3 ねじ穴 2 箇所、付属の M3x8 キャップネジ 2 本と六角レンチ(対辺 2.5mm 角)を用いて取り付けます。



「遮光フード」の取り付け方法

付属の「遮光フードアダプター」を介して「遮光フード」を取り付けます。その後、遮光フードのツガ部分をつまみ、任意の位置まで回転させます。



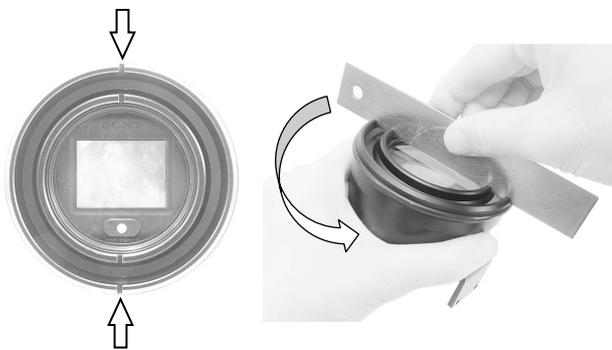
電源 ON/OFF 操作方法

モニターハウジング 本体にある電源スイッチカバーを内側に倒すことで、ライブビューレコーンの電源を押して、電源の ON/OFF 操作を行います。



取り外し工具を用いての蓋の取り外し方法

モーターハウジングの蓋が固くて開けづらい場合は、蓋の溝部分に付属の「取り外し工具」を差し入れ、反時計方向に回転させながら、蓋を緩めて下さい。



- メンテナンスについて :
- ・ ご使用後は真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いた後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい。レンズ面に水滴を残したまま放置すると、シミ/竹等の原因となります。ご注意下さい。また、変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。
 - ・ 本体と蓋の固着を防ぐ為、ご使用後はOリング及びOリング接触面を、付属のグリスでグリスアップして下さい。なお、イン製以外のシリコン系グリスや油脂等に触れると、変形等の悪影響を与え、浸水の原因となることがあります。必ず弊社製「イングリス」をご使用下さい。
 - ・ お手入れの際、アルコールやベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤、洗剤（特にアルカリ性洗剤）などの油脂/化学薬品を使用しないで下さい。本製品の構成部品には、上記物質に触れると溶けたり、脆くなったりといった変化が起こるものがあります。

使用上の注意

- ：
- ・ ポートなどの激しい振動や大きな衝撃を与えないで下さい。故障や浸水の原因となります。
 - ・ 砂浜や船のデッキ上など、強い直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など、高温となる場所に放置しないで下さい。故障や浸水の原因となります。
 - ・ 本製品は外部からの圧力（水圧）に耐える様、設計されていますが、極端な内部圧力の上昇（≒外気圧の減少）には耐えられません。高地を通過する運搬や、航空機による運搬を行う際には、必ず本体と蓋の締めを、若しくは外した状態にして下さい。
 - ・ 本製品の取り付け作業等（以下、「当作業等」）は、カメラ/ライフビューリコンの製造元が関知している物ではありません。「当作業等」についてのご質問、お問合せ等は、決してカメラ/ライフビューリコンの製造元に行わないで下さい。同様の理由により、「当作業等」を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
 - ・ 万一、「当作業等」を行う事によって不具合（カメラ/ライフビューリコン本体、カメラ/ライフビューリコン付属品の不具合等）が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
 - ・ 万一、「当作業等」を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害（撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等）が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
 - ・ **以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「当作業等」を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。**

オプションについて

- ：
- ・ 予備Oリング（モーターハウジング for LVR3用）
付属品画像中の⑩です。
 - ・ SD マウントベース UWH1
SD マウントを備えたマルチベースです。本製品が対応するアクションカメラ/カメラハウジングに装着する事で、本製品の固定だけでなく、SD マウントレンズや、アーム用アダプター等の取り付けが可能となります。2017年2月現在、ソニー「MPK-UWH1」（カメラ機種：「FDR-X3000」「HDR-AS300」）に対応しています。
 - ・ 水中セミフィッシュアイコンバージョンレンズ UFL-G140 SD
上記 SD マウントベース UWH1 に取り付け可能な、水中専用のセミフィッシュアイコンバージョンレンズです。水中では極端に狭くなるアクションカメラの画角を、およそ『水中 140°』まで広げ、超広角フィッシュアイ撮影を可能とします。また、最短撮影距離も短縮されるので、被写体の数cm前まで接近したダイナミックな撮影が可能です。
 - ・ 水中ワイドクロスアップレンズ UCL-G165 SD
上記 SD マウントベース UWH1 に取り付け可能な、水中専用のワイド系クロスアップレンズです。最短撮影距離を大幅に短縮し、超近接撮影/高倍率撮影を可能とします。水中では狭くなるアクションカメラ画角を、およそ『水中 110°』に広げて、汎用のクロスアップレンズでは実現できない被写界深度を確保しています。

- ・ ステップアップリング 52-67

本製品の遮光フードを取り付けマウント部に取り付けることで、下記クロスアップレンズ「UCL-165M67」/「UCL-330」を本製品に装着可能にします。



- ・ クロスアップレンズ UCL-165 M67

- ・ クロスアップレンズ UCL-330 (キヤリングホチ無し)

上記ステップアップリング 52-67 を介して、本製品に装着可能なクロスアップレンズです。「UCL-165M67」では約 15%程度、「UCL-330」では約 8%程度、モニター像が拡大されます。(「UCL-165M67」より高倍率なクロスアップレンズではモニター画面四隅にケラレが生じます。)



イノン モニターハウジング 主要性能 [*1]	
名称	モニターハウジング for LVR3
寸法(※突起部を含まず)	φ80.2mm × 36.1mm [付属の遮光フード装着時はφ80.2mm × 71.8mm]
本体重量	207g(陸上) / 約65g(水中) [付属の遮光フード装着時は237g(陸上) / 約80g(水中)]
本体材質 / 表面処理	耐蝕アルミ合金/硬質黒アルマイト、PC 等
モニターガラス	光学ガラス / 減反射コーティング

*1 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。
*2 本書内に記載されている全てのブランド名、商品名及び機能名は、各メーカーの商標または登録商標です。

株式会社 イノン
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台 2-18-9
Tel. 0467-48-2174
Fax. 0467-48-2178
E-mail support@inon.co.jp
URL <http://www.inon.co.jp/>
2022年12月